



# ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News **Vol. 4**

July 17, 2000

## ➤ 人材情報データベース (ADRC E-Net)

アジア防災センター(ADRC)では、防災専門家に関するデータベース(UN-HiNet)を運用しており、現在 51 ヶ国(主にアジア)約 1,400 人の防災専門家が登録されています。現在、データの更新を行っており、2000 年 8 月からは「ADRC E-Net」として装いを新たに再スタートの予定としております。

災害による被害の防止・軽減の実現のためには、研究者、行政の防災担当者、そして生活者である住民が、一丸となって取り組んでいく必要があります。そこで、このデータベースでは、大学や研究機関の研究者だけではなく、中央・地方などの様々なレベルの行政の防災担当者や、NGO のスタッフなど、広範な防災の専門家を対象としていることが大きな特徴です。

防災の分野においては、他の分野と異なり、優れた知識や技術を持つ研究者だけが、エキスパートとして認められるものではありません。これらの研究者をはじめ、その知識・技術を基に政策を決定する行政の防災担当者、決定された政策を基に行動に移し、また意見を行政サイドにフィードバックさせていく市民の 3 者が密接なネットワークを作り、情報の交流が円滑に進んでこそ、真の防災行政が機能するものです。そこで、人材情報については、高度な知識や技術を持つ研究者という狭義のエキスパートだけではなく、より広く防災に従事する方々を対象として人材情報の提供をよびかけています。具体的には、学識経験者、防災の研究者・技術者、行政の防災担当者、防災を主な業務とする NGO のエキスパート、防災関連の国際機関の担当者などを想定し、情報提供を呼びかけています。

情報提供に関しては、一部の個人情報を除き、全ての情報を Web 上に公開しており、国別、専門分野別に検索機能を設け、よりニーズに近い形でユーザーが情報収集を行えるよう配慮しています。

データを最新のものとするため、UN-HiNet に既登録の方は<http://unhinet.adrc.or.jp/>でご確認のうえ、必要であれば

<http://unhinet.adrc.or.jp/register.htm> で修正をお願いいたします。また、未登録の防災専門家の方々は、本データベースの趣旨をご理解いただき、同じ Web 上から新規登録を是非ともお願いいたします。

## ➤ カウンターパートからの投稿

ADRC は、カウンターパートの方々から、本誌への投稿をすでにいただいております。今後これらを順次掲載いたします。

## □ バングラデシュで国際会議開催

<貧困救済に向けた長期的防災対策>

世界銀行とバングラデシュ政府は 2000 年 6 月 20 日から 22 日までの 3 日間、ダッカの国際会議場で標記の会議を開催しました。会議では、地域社会における災害軽減のための長期的な取組みや、そのためのマイクロファイナンス制度など、特に個人向け制度の役割に焦点が当てられました。

主催：バングラデシュ政府、世界銀行、国連開発計画(UNDP)、アジア災害防止センター(ADPC)  
…バングラデシュ 防災・救援省次官

Khabir Uddin Ahmed 氏よりの寄稿 <6/28>

## □ カンボジアにおけるユニークな防災対策

防災計画、災害軽減プログラムのため、国家防災委員会(NCDM)総括事務局は、下記の取組みを行うこととしています。

- 1) 水害危険性が最も高い地域を対象に、防災リーダー、政策決定者等の研修など、災害対応力向上に向けた一連の研修を行う。
- 2) 24 の地域防災会議(PCDM)の正規職員に対して、防災計画、減災プログラム、緊急対応についての 3 日間のワークショップを開催する。
- 3) 防災知識の普及・啓発のため、ポスターや小冊子を配布する。
- 4) NCDM に 3 つのワーキンググループを設置し、災害の状況把握や対応を行う PCDM の視察と能力強化のため対象地域へ派遣する。

PCDM の法制度上の枠組みを決める国家防災政策を修正し、関係する全省庁により国家政策、危機管理計画を策定する。この政策については、近々に開催予定の全国ワークショップで発表予定。

……カンボジア 国家防災委員会事務局長

Peou Samy 氏よりの寄稿 <7/7>

## ➤ アジアにおける最新災害情報

### □ フィリピンの熱帯性低気圧/台風

例年の南東モンスーンと 2 つの熱帯性低気圧による台風で、2000 年 7 月 4 日から、フィリピンの Luzon、Visayas をはじめとする広い地域が豪雨に見舞われた。フィリピン災害対策本部(NDCC)によると、42 名が死亡、11 名が負傷、13 名が行方不明(ゴミの山倒壊被害をのぞく)。(7/11 OCHA)

ご意見・ご要望等があれば右記  
までご連絡ください。

編集・発行： **Asian Disaster Reduction Center (アジア防災センター)**  
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1 1HDビル3F  
E-mail: [editor@adrc.or.jp](mailto:editor@adrc.or.jp) TEL: 078(230)0346 FAX: 078(230)0347  
誌代・送料：無料 / 毎月 2 回発行(予定)